



国際会議 海外派遣・留学 主要外国人の来訪 国際協力 余剰兵器解体プルトニウム処分協力

1. 国際会議

1.1 国内

| 期 間 | 開 催 場 所 | 会 議 名 及 び 内 容 |
|---------------|---------|---|
| 2005年5月17～18日 | 東 海 | JNC/KAERI間の「高レベル放射性廃棄物の地層処分研究開発分野取り決め」に基づく二機関会議 |
| 2005年6月13～17日 | 東 海 | DOE/SNL間の核燃料施設の核物質防護に関するワークショップ |

1.2 国外

| 期 間 | 開 催 場 所 | 会 議 名 |
|---------------|------------------|-----------------------------|
| 2005年4月23～30日 | 仏国 カダラッシュ研究所 | 日米仏三カ国間協力：「もんじゅ」MA照射試験専門家会合 |
| 2005年6月28～29日 | オーストリア IAEA本部 | 日-IAEA「もんじゅ」保障措置技術会合 |
| 2005年6月28～30日 | 米国 DOE | 日仏米「もんじゅ」MA燃焼・「常陽」照射試験協力会議 |

2. 海外派遣・留学

| 期 間 | 派 遣 ・ 留 学 先 | 目 的 |
|-----------------|-------------------|-------------------------------|
| 2005年5月～2006年5月 | 米国 ロスアラモス国立研究所 | 非破壊測定技術に関する調査及び研究 |
| 2005年5月～2006年5月 | 仏国 カダラッシュ研究所 | Am添加燃料等の設計、製造等の研究への参画 |
| 2005年5月～2007年6月 | 仏国 カダラッシュ研究所 | CEA/JNC先進技術協定に基づく高速炉概念検討の共同研究 |

3. 主要外国人の来訪

| 訪 問 日 | 訪 問 場 所 | 訪 問 者 |
|------------|---------|-----------------------------------|
| 2005年4月18日 | 常 陽 | 仏国原子力庁（CEA）プラデル原子力局長 |
| 4月19日 | もんじゅ | CEA ビュガ長官 |
| 4月27日 | 東 京 | ロシア原子炉科学研究所（RIAR）グラチョフ所長 |
| 5月17、20日 | 東海、幌延 | 米国原子力規制委員会（NRC）ライアン原子力廃棄物諮問委員会委員長 |
| 5月20日 | 東 海 | 韓国科学技術部（MOST）キム原子力局長 |
| 6月3日 | 東海、大洗 | 中国国家核安全局（NNSA）国際協力処長ほか |
| 6月19日 | 東 海 | NRC ジャツコ委員 |
| 6月24日 | 東 海 | ビジャゴメス駐日エクアドル大使等 |

4. 国際協力協定

4.1 文部科学省原子力研究交流制度に基づく協力

原子力研究交流制度に基づき2005年度は14名の研究者受入れを計画（東海2名，大洗6名，ふげん4名，敦賀2名），現在受入れ手続きを実施中である。受入れ開始は7月を予定している。なお，2004年度受入れ研究者の2005年度継続受入れ研究者2名の内，1名が研究を終了した。

4.2 国際特別研究員制度に基づく研究者招へい

- (1) 国際特別研究員の2005年度での受入れに関して，2005年1月及び4月開催の国際協力関係会議において受入が承認された研究員が幌延深地層研究センター及び敦賀国際技術センターに各1名が着任した。
- (2) 同制度による研究員は，合計8名が在籍中（東海3名，敦賀2名及び本社，瑞浪，幌延各1名）である。

5. 余剰兵器解体プルトニウム（解体プル）処分協力

5.1 日露共同研究

- (1) ロシア解体プルトニウムを高速炉BN-600^{*1}で燃焼処分する3体デモ照射は，ロシア原子炉

科学研究所（RIAR）との共同研究を終了し，国内での評価報告書を作成している。

- (2) RIAR施設整備は，RIARとの共同研究契約に基づき，BN600ハイブリッド炉心へ燃料供給する設備増強のための改造を実施している。
- (3) 21体デモ処分は，解体プルトニウムを振動充填法によりMOXバイパック燃料集合体（21体）とし，高速炉BN-600で燃焼処分するRIAR，（株）ペスコとの共同研究に基づき実施中である。

6月6日～6月9日にRIARにて第3回の燃料製造立会い検査を開催し，燃料製造，照射後試験の進捗状況を確認するとともに，PIE計画について調整した。

5.2 海外の動向調査

米露間で検討中の核兵器解体に伴って発生するプルトニウム処分に関する米露の取組み及びその他の国際動向について，情報収集の契約に基づき，公開資料，米国行政担当者等へのインタビューを通じ，調査を行っている。

*1) BN-600 : Buistrui Neutron (Fast Neutron) -600 ロシアの高速原型炉

（本社：国際・核物質管理部）